



たけおクリニック通信



院長 竹尾浩紀からご挨拶



8月になりました。大変暑い日が続いています。先月の「熱中症」にはお気を付け頂いていますでしょうか？さて今月は、これも夏の定番「食中毒」です。食中毒は毎年夏に、よく報道されます。臨海学校、林間学校での集団食中毒や行楽地へ出かける時の手作り弁当によるものが増加する時期です。

食中毒でよくある質問では「食べてどのくらいで症状がでるの？」というものがあります。これは 0.5 時間～8日までと幅広く、細菌の種類によって異なり一概には言えません。また、家でできることは「水分を補給し、吐きやすい体位で寝かせる」こととなります。これは下痢や嘔吐によって起こる脱水症状と、吐いたものかのごとに詰まるのを防ぐためです。

「病院へ行った方がよいのはどういう時か？」と言えば、

- ・下痢が10回以上起こる
 - ・体がフラフラする
 - ・意識が遠くなる
 - ・尿の量が減る、尿が12時間以上出ない
 - ・下痢便に血液が混ざる
 - ・嘔吐が止まらない
- 等があります。

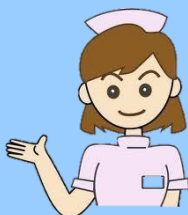
暑さの厳しい日には、お休みするのも大切です。無理なくお過ごしください。

P.S 食中毒の患者さんは、夏の多い印象があります。でもピークは必ずしも、真夏多いわけではありません。実際H23年は9月、H22年は10月、H21年は12月とバラバラでした。

みんな分かるかな？

医療漢字辞典

イリョウカンジジテン



今月は、よくニュースで耳にする言葉です。

「重症」と「重体」

よく似た言葉ですが、どう違うのでしょうか？

「重症」とは、生命の危機に瀕していない、傷病程度が全治1か月以上の入院加療を必要とするもの、です。

(「軽傷」は傷病程度が入院加療を必要としないもの)

「重体」とは、脳や内臓に大きな損傷を受け、生命の危機に瀕しているもの、です。

「全治3か月の重傷」とは言いますが、「全治3か月の重体」とはいいません。

「重症」は大けがですが生命に別状ない状態で、「重体」は生命にまで関わる危険な状態を指します。

「重症」と「重体」

どちらにしても、関わりたくない2つですね。

2012



オリンピック開催!

ロンドン五輪が開催されていますね。オリンピックの五輪のマークは青・黄・黒・緑・赤の五色の輪を重ねて連結した形で、ヨーロッパ、南北アメリカ、アフリカ、アジア、オセアニア五大大陸と、五つの自然現象(水の青・砂の黄・土の黒・木の緑・火の赤)などが表されたものだそうです。五つの重なり合う輪には平和への発展への願いも込められているそうです。

閉会式の色々な国の選手が入場してくると大歓声が上がっていますね。それを見るだけでうるうるしてしまいます!

選手の皆さん、月並みですが頑張ってください。それから、感動をありがとうございます!



★ 8月のお休み 8/12～8/19まで休診とさせていただきます。宜しくお願い致します。

ありがとう



最後までお読みいただきありがとうございました。これからも発刊を頑張りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。第15号もお楽しみに!

2012年8月発行 第14号
たけおクリニック 院長 竹尾 浩紀
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-22-7 森住ビル3F
TEL: 03-5433-3255 FAX: 03-5433-3256
HP: <http://www.takeo-clinic.com/>

